

(様式第 11 号)

見積業者選定経過書

1 業 務 名	ながのデジタルワークプレイス更新検討支援業務
2 応募者数	4 者
3 委員会の構成 委員長 委 員	委員長 デジタルインフラ整備室長 委員 デジタルインフラ整備室課長補佐（セキュリティ担当） デジタルインフラ整備室課長補佐（開発・運用担当） D X 推進課デジタル社会推進係長 D X 推進課スマート自治体推進係長
4 評価基準	別紙のとおり
5 評価結果 選定された者 評価点集計結果（点数） 評価点集計結果（順位） 評価点集計結果（費用）	EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 500 点満点中 368 点（審査員の合計点） 5 名中 5 名が 1 位とした 4 者中 3 位
6 企画提案を求める具体的 内容	(1) 実施方針 (2) 実施体制 (3) 現状業務環境の分析及び改善検討に係る業務実績 (4) 現状業務環境の分析及び改善検討に係る調査手法 (5) 現状業務環境の分析及び改善検討に係る改善提示内容 (6) デジタルインフラの更新に係る業務実績 (7) デジタルインフラの更新に係る設計 (8) デジタルインフラの更新に係る更新ロードマップ (9) デジタルインフラの更新に係るセキュリティ対策 (10) 価格
7 企画提案で評価された点	・現状業務環境の分析及び改善検討に係る改善提示内容において、想定される課題に対して、複数の改善案または課題毎の対応方針が具体性をもって提示されていた点。 ・デジタルインフラの更新に係る設計において、複数のモデルを提案し、各モデルによってユーザの働き方がどう変わっていくか、分かりやすく具体的な例が提示されていた点。
8 総合的判断	プロポーザル審査で最高得点を獲得した EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社を最も優れた提案を行った者として見積業者に選定する。

ながのデジタルワークプレイス更新検討支援業務 委託候補者 選定基準

区分	評価項目	選定基準	配点
1 全体方針等	(1) 実施方針	・本業務の目的、内容及び方法等を十分理解しているか ・本業務を履行する上で十分な実施方針であるか	10
	(2) 実施体制	・本業務を円滑に遂行できる実施体制であるか	
2 現状業務環境の分析及び改善検討	(1) 業務実績	・国・地方公共団体、民間企業等で業務改善に関する業務を履行した実績を有し、本業務に活かせるか	30
	(2) 調査手法	・既存業務の改善につながる効果的かつ合理的な手法であるか ・調査に当たってのスケジュール設定は適切であるか	
	(3) 改善提示内容	・県職員の実際の働き方をイメージできる具体的な提示内容であるか。また、具体的なアウトプットイメージが提示されているか。	
3 デジタルインフラの更新	(1) 業務実績	・国・地方公共団体、民間企業等でネットワーク設計等の業務実績を有し、本業務に活かせるか	50
	(2) 設計	・現状業務の改善が図られ、かつ、変化する業務への柔軟な対応を実現できるデジタルインフラ設計のアウトプットイメージが具体的に提示されているか ・実現可能性のある設計方針（予算規模、構築期間等）が提示されているか ・設計に当たっての本業務のスケジュール設定は適切であるか ・次期デジタルインフラ調達仕様書に活かせる具体的なアウトプットイメージが記載されているか	
	(3) 更新ロードマップ	・デジタルインフラ更新のロードマップ作成に当たり、現行環境に負荷を与えない移行に配慮するなどの、工夫がみられるか	
	(4) セキュリティ対策	・国や民間企業等のセキュリティ対策に関する知見を活かしているか ・次期デジタルインフラへのセキュリティ対策は実現可能（予算、運用等）であるか	
4 価格	(1) 価格	・本業務の見積内容や概算根拠は妥当であるか ・本業務のコスト削減の工夫が図られているか	10
計			100

評価点は、配点に次の評価係数を乗じて得るものとする。

評価係数	1.00	0.80	0.60	0.40	0.20
評価視点	特に評価が高い 優秀である	評価が高い 満足できる	平均的	評価が低い 物足りない	特に評価が低い 満足できない

- ・各委員の評価結果を集計し、その合計が、最も高い提示者を委託候補者として選定する。
- ・1～3いずれかの区分が5割未満の場合は、選定しないものとする。
- ・評価点の合計において、満点の6割未満の場合は、選定しないものとする。
- ・選考の結果、評価点の最も高い者が同点で2者以上ある場合は、委員会の協議により候補者と次点者を選定する。